

年度 2008 学期 後期	曜日・校時 水・2	必修選択	必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	総合英語 II Comprehensive English II			
対象年次 1年次	講義形態 演習	教室		
対象学生(クラス等)	Ef	科目分類 外国語科目(英語)		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー	担当教員: 稲富百合子 /Eメールアドレス: y_inadomi@hotmail.com /研究室: 非常勤講師控え室 /TEL: /オフィスアワー: メールにて			
担当教員(オムニバス科目等)				
授業のねらい/授業方法 (学習指導法) /授業到達目標 (500 文字)				
授業のねらい:	本授業では、英語の4技能を養成することを目標とします。経済やビジネスに関する英語の文章に触れ、読解力、思考力を身につけていきます。あわせて、語彙力の定着を図っていくことを目指します。			
授業方法:	演習形式で行います。各自、予習、復習をして授業に臨んでください。テキストは、語彙力の強化も重視した内容となっていますので、ユニット毎に語彙復習テストを行います。			
授業到達目標:	最終到達目標は次の2点です。(1)英語の文章構成の基礎知識について学び、速読のスキルを身につけ、英語の文章を効率的に、かつ正確に読み進めることができるようになる。(2)自然な速度で話される英語の音声変化の特徴を学び、話されている内容の理解力を向上させる。			
授業内容(概要) /授業内容(毎週毎の授業内容を含む) (1300 文字)				
授業内容(概要)	リーディングの内容について True / False 形式で確認します。リスニングに関しては、ディクテーションや、TOEIC テスト形式(PART3 や PART4)の問題を行います。また、本文に出てきた構文やイディオムを参考にして、英作文の問題に取り組んでいきます。			
第1回 教科書販売、オリエンテーション、英語の文章構成について				
第2回 Unit 1: Corporations、Unit 2: Banking				
第3回 Unit 2、Unit 3: GATT, WTO and a 65,000-employee Mega-factory in Vietnam				
第4回 Unit 4: Privatizing Government Functions、Unit 5: The Internet and Surfing for Dollars				
第5回 Unit 5、Unit 6: Organic Food vs. Non-organic Food				
第6回 Unit 7: Foreign Companies Control American Ports、 Unit 8: The World Bank, the International Monetary Fund				
第7回 Unit 8、Unit 9: The U.S. Health Care System				
第8回 Unit 10: The Japanese Automobile Industry、Unit 11: Deficient Spending in the U.S				
第9回 Unit 11、Unit 12: The Economics of War				
第10回 Unit 13: Japan's Economic Bubble、Unit 14: Cutting Health Costs through Alternative Medicine				
第11回 Unit 14、Unit 15: The Next Oil				
第12回 Unit 16: Banking – Money at a Discount、Unit 17: The Economics of Recycling				
第13回 Unit 17、Unit 18: Overpopulation versus Underpopulation				
第14回 Unit 19: The Economics of Renewable Energy Resources、Unit 20: Cellphones in Africa				
第15回 まとめ、試験				
キーワード				
教科書・教材・参考書	Global Transformation – Inside into Modern Economy and International Business - (成美堂) 1,800 円(税別) *授業には必ず辞書を持参すること			
成績評価の方法・基準等	定期試験 50% 授業参加 (小テスト、発表、課題提出を含む) 50%			
受講要件(履修条件)	履修上の注意:原則として全回出席しなければ単位は成立しない。ただし、やむを得ず(正当な理由で)欠席する場合は、個別指導を行う。			
本科目の位置づけ /学習・教育目標				
備考(準備学習等)	第1回目の授業のはじめに、教室で教科書販売を行います。必ず出席して下さい。			